



【恩師や来賓らと笑顔で記念撮影】

式典では、馬場市長（富山支所長代読）が「他者を思いやる心を磨いて、天草人としての誇りと自信をもつて生きて欲しい」と式辞。次に新成人を代表して佐々木さんが、天学のサークルやアルバイトなどを通して一人で生きてきたのではないことに気づいた「などと家族や恩師、周りの人たちへの感謝の言葉と決意を述べられ、鶴戸市議や稻津まちづくり協議会長、倉中3年生時の恩師、茅野先生からお祝いのことばが続いた。

式後は、恩師や来賓を交えて記念撮影となり、保護者らは逸る気持ちを抑えて一齊にシャッターを切っていた。そのあと恒例の茶話会が催され、恩師を囲んで新成人一人一人が現在の状況や将来の夢、目標などをハニカミながら発表した。

新春の1月3日、倉岳地区にて
十歳のつどい」が棚底地区コミ
セン集会室で行われ、華やかな
振り袖や清新しいスースイ姿の新
成人22名が、家族や恩師らの
見守る中、決意を新たに大人の
仲間入りをした。

新成人22名が晴れて
大人の仲間入り！

アイラトビカズラ

棚底地区振興会報

棚底地区振興会
倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
TEL64-3664
fax63-7544



【恩師の前で現在の状況や将来の夢などを語り合う=茶話会】



【晴れ着姿で会話が弾む新成人】



【式典前の和やかな会場のようす】

茶話会では、大学や専門学校、社会人としてすでに仕事をしているなど近況を報告した。笠松さんは、天信松島支店に勤めているので、貯金をして欲しい。陸上で最低2種目は妹に勝ちたい」とユーモアを交えて近況や目標を語っていた。



【仮設階段で登りやすくなる箇所】



【残り火を囲んで談笑する地区住民】

ため、地区的年間行事として守つておられるそうだ。
矢倉が燃え尽きた残り火では、焼いた鏡餅を食べる
と1年間、健康で過ごせる
という習わしから無病息災、
家内安全などを願つて銀紙
に包んだ餅を丁寧に焼いて
おられた。また、燃やした門
松は、魔除け(へビ)が家に
入つて来ないよう(に)や災い
から家を守つてくれるとい
う言い伝えもあることから、
ほどよく黒焦げになつた松
を大切に持ち帰られた。
そのあとは、区長さんら
が準備された肴やお神酒を
いたときながら参加者らは
遅くまで談笑。住民同士の
親睦を深めた。

～棚底城跡に登りやすくなります～

天草戦国ミュージアム建設・棚底城跡土壘・横堀・サイン整備工事を進めています。しかしながら、多くの方々から登り口の足元が悪く、滑りやすいという声をいただいていました。

今般、階段が設置できていなかった部分に新設するとともに、既に設置していた箇所も新品に取り替えることとなりました。景観に配慮し、茶系の着色をしています。史跡への影響を最小限に留めるため、今までの階段と同じ設置方法ではありますが、これによって格段に登りやすくなります。

2月には竣工予定ですので、ぜひお越しください。

(天草市文化課 宮崎)

（日）曙地区では一足早く
おねび」が行われ、午後1時
の点火に合わせて門松やし
め縄、鏡モチなどの正月飾
りを抱えた地区民が、続々
と集まってきた。



【点火直後のおねび】

振興会部会員必見！

人口動態

主な行事予定

今月の石垣散策トイレ掃除当番

健康福祉部会 每週 火、土曜日

倉岳小学校 毎週 木曜日

2月 4日(水)行政相談

2月 7日(土)宝島“天草”づくり講演会

2月 8日(日)衆議院議員選挙

2月25日(水)市・農民税申告日

(予定のため変更になる場合あり)

	世帯数		人口	
	11月末	12月末	11月末	12月末
浦	256	256(0)	535	534(-1)
棚底	456	457(+1)	931	932(+1)
宮田	413	411(-2)	807	806(-1)
合計	1,125	1,124(-1)	2,273	2,272(-1)